

＜ITメディア学科 シラバス＞

科目名		撮影基礎 3				学年	2
講師名	松田 晋一	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標 映像撮影の基礎的な技術を習得し、作品に反映することができるようになる。 ※実務経験のある教員等による授業科目となる							
講 義 内 容	1	動画作品のオリジナル企画を立案 1					
	2	動画作品のオリジナル企画を立案 1					
	3	動画作品のオリジナル企画を立案 2					
	4	動画作品のオリジナル企画を立案 2					
	5	中級編・撮影テクニック					
	6	中級編・撮影テクニック					
	7	オリジナル企画撮影プラン 1					
	8	オリジナル企画撮影プラン 1					
	9	オリジナル企画撮影プラン 2					
	10	オリジナル企画撮影プラン 2					
	11	オリジナル企画撮影 1					
	12	オリジナル企画撮影 1					
	13	オリジナル企画撮影 2					
	14	オリジナル企画撮影 2					
	15	オリジナル企画撮影 3					
	16	オリジナル企画撮影 3					
	17	オリジナル企画撮影 4					
	18	オリジナル企画撮影 4					
	19	中級編・編集テクニック(フレームレート・エフェクト・色調整)					
	20	中級編・編集テクニック(フレームレート・エフェクト・色調整)					
	21	オリジナル企画編集 1					
	22	オリジナル企画編集 1					
	23	オリジナル企画編集 2					
	24	オリジナル企画編集 2					
	25	オリジナル企画編集 3					
	26	オリジナル企画編集 3					
	27	完成/プレビュー					
	28	完成/プレビュー					
	29	自己評価					
	30	自己評価					

評価方法		提出課題による評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材			
備考			

＜ITメディア学科 シラバス＞

科目名		HTML・CSS				学年	1
講師名	専任教員	時間数	30	単位数	1	コマ数	15
授業概要、到達目標 WEB制作に必要な応用的技術を理解し、効果的なWEBデザインを作成できるようになる。 <u>※実務経験のある教員等による授業科目となる</u>							
講 義 内 容	1	オリエンテーション・ブラウザ、エディターの用意					
	2	HTMLに触れてみる					
	3	CSSに触れてみる					
	4	idとclassについて					
	5	ブロック分けについて					
	6	ヘッダー/フッターの作成					
	7	レイアウトの作成					
	8	お問い合わせフォームの作成					
	9	メインとサイドの作成					
	10	物の位置を動かしたり、固定させたり、より高度なCSS					
	11	物の位置を動かしたり、固定させたり、より高度なCSS					
	12	スマートフォンに対応させる					
	13	スマートフォンに対応させる					
	14	cssアニメーション					
	15	cssアニメーション					
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						

評価方法		試験・提出課題評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材		これからWebをはじめる人のHTML&CSS、JavaScriptのきほんのきほん	
備考			

＜ITメディア学科 シラバス＞

科目名		パイロットスキル[D]			学年	3
講師名		株式会社CDP北海道	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標						
ドローン操縦の高度な技術を学び、安全に飛行させることができるようになる。 ※実務経験のある教員等による授業科目となる						
講 義 内 容	1	オリエンテーション				
	2	オリエンテーション				
	3	空撮技術（カメラワーク飛行①）				
	4	空撮技術（カメラワーク飛行②）				
	5	空撮技術（カメラワーク飛行③）				
	6	空撮技術（カメラワーク飛行④）				
	7	空撮技術（カメラワーク飛行⑤）				
	8	空撮技術（カメラワーク飛行⑥）				
	9	空撮技術（カメラワーク飛行⑦）				
	10	空撮技術（カメラワーク飛行⑧）				
	11	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	12	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	13	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	14	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	15	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	16	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	17	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	18	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	19	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	20	空撮技術（2オペレーター飛行）				
	21	Inspire 2・Matrice300飛行				
	22	Inspire 2・Matrice300飛行				
	23	Inspire 2・Matrice300飛行				
	24	Inspire 2・Matrice300飛行				
	25	Inspire 2・Matrice300飛行				
	26	Inspire 2・Matrice300飛行				
	27	Inspire 2・Matrice300飛行				
	28	Inspire 2・Matrice300飛行				
	29	Inspire 2・Matrice300飛行				
	30	Inspire 2・Matrice300飛行				
評価方法		習熟度と平常点によって評価する				
評 価 基 準	新 （ G P A ） 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。				
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。				
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				
備考		雨天時:法律関係、運用について				

＜ITメディア学科 シラバス＞

科目名		情報セキュリティ演習 4				学年	3
講師名	阿部 ひろき	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標							
情報セキュリティ分野の社会情勢、サイバー犯罪の実例を踏まえその対策を理解できるようになる。 <u>※実務経験のある教員等による授業科目となる</u>							
講 義 内 容	1	セキュリティの基礎を理解する					
	2	セキュリティの基礎を理解する					
	3	アクセスコントロールのハッキングを理解する					
	4	実習環境を確認し、実習を開始する					
	5	情報収集の手法における偵察行為を理解する					
	6	上記の理解を深めるために実習を行う					
	7	情報収集の手法におけるスキャンニングを理解する					
	8	上記の理解を深めるために実習を行う					
	9	情報収集の手法における様々なテクニックを理解し実習する					
	10	脆弱性情報の内容を理解し、収集手法を実習する					
	11	パスワードクラッキングによるアクセス権の取得方法と権限昇格を理解する					
	12	上記の理解を深めるために実習を行う					
	13	metasploit等を使った脆弱性の攻撃によるアクセス権の取得について理解する					
	14	上記の理解を深めるために実習を行う					
	15	アクセス権の維持について理解する					
	16	上記の理解を深めるために実習を行う					
	17	Webアプリケーションに使われるプログラムを理解する					
	18	上記の理解を深めるために実習を行う					
	19	Webアプリケーション攻撃を理解する					
	20	上記の理解を深めるために実習を行う					
	21	Webアプリケーション攻撃を理解する					
	22	上記の理解を深めるために実習を行う					
	23	DoS攻撃について理解する					
	24	ソーシャルエンジニアリングについて理解する					
	25	パケットキャプチャと盗聴手法について理解する					
	26	上記の理解を深めるために実習を行う					
	27	CTFを行ってみる					
	28	CTFを行ってみる					
	29	CTFの解説					
	30	試験					

評価方法		小テスト、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材			
備考			

＜ITメディア学科 シラバス＞

科目名		VR制作 4				学年	3
講師名	小野寺 里菜	時間数	60	単位数	2	コマ数	30
授業概要、到達目標 UnityやBleederなどのVR制作ソフトを使用したプロジェクトを通して主体的に技術を学び課題を解決できるようになる。 <u>※実務経験のある教員等による授業科目となる</u>							
講 義 内 容	1	オリエンテーション					
	2	希望進路に合わせた技術を伸ばす作品の制作【1】(ゲーム、モデリング、Vtuber、実写等)					
	3	↓					
	4	↓					
	5	↓					
	6	↓					
	7	↓					
	8	中間発表、相互評価。					
	9	↓					
	10	↓					
	11	↓					
	12	↓					
	13	↓					
	14	作品提出、相互評価。					
	15	希望進路に合わせた技術を伸ばす作品の制作【2】(ゲーム、モデリング、Vtuber、実写等)					
	16	↓					
	17	↓					
	18	↓					
	19	↓					
	20	↓					
	21	↓					
	22	中間発表、相互評価。					
	23	↓					
	24	↓					
	25	↓					
	26	↓					
	27	↓					
	28	↓					
	29	作品提出、相互評価。					
	30	振り返り、来期案内。					

評価方法		提出課題による評価、並びに平素の学習活動の全般を資料として総合的に行う	
評価基準	G P A 評価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。	単位認定
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。	単位認定
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。	単位認定
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	単位不認定
使用教材			
備考			